

## 平成22・23年度 役員名簿

会 長 吉田 松雄 財務委員長 木下紀久男  
 副 会 長 山中 幸二 (公益法人担当) 総務委員長 岡田 良章 (公益法人担当)  
 " 大島 弘道 (事務局担当) 検定委員長 林 大治郎【兼】  
 " 林 大治郎 (検定担当・検定兼任) 広報委員長 木谷 建一  
 学校経営対策委員長 横須賀長次  
 武藤 嘉之 (公益法人担当委員)  
 本田 豊子 (公益法人担当委員)

## 平成22・23年度 役員・支部長名簿

支 部	理 事	監 事	支 部 長	特 席
1 北海道	吉田 松雄		加藤 雅子	[名誉会長] 町村 信孝 [技術顧問] 白岩 晋吾
2 青森県			阿部 伸一	
3 秋田県			佐藤 幸助	
4 宮城県	林 大治郎		高橋 輝男	
5 岩手県			及川 實	
6 福島県			三富 邦基	
7 群馬県			岩原 勝	
8 栃木県	横須賀 長次		佐手 恵一	
9 埼玉県	武藤 嘉之		南雲 初江	
10 茨城県	山中 幸二		山中 幸二	
11 千葉県			鈴木 啓一	
12 東京都	岡野 英也		鈴木 康正	
13 神奈川県			佐々木 幸子	
14 山梨県			有賀 三治	
15 長野県			宮坂 文雄	
16 新潟県	木下 紀久男		荒木 伊佐雄	
17 富山県	木谷 建一		小泉 信太郎	
18 静岡県	須山 勇		沢野 基司	
19 岐阜県	立木 博		立木 博	
20 愛知県	大島 弘道	古川 侃司	鈴木 直光	
21 三重県			倉田 裕	
22 京都府			津畑 吉洋	
23 大阪府	岡田 良章	木村 弘	岡田 良章	
24 兵庫県	本田 豊子		片平 豪	
25 和歌山県			堺 順子	
26 鳥取県			井上 清	
27 島根県	坪内 孝満		長谷川 幸子	
28 広島県			徳永 博旦	
29 山口県			山口 弘	
30 香川県	三野 剛護		久米 雅弘	
31 福岡県	吉江 国雄		永田 恵美子	
32 宮崎県			二之宮 秀一	
33 沖縄県			具志川 光彦	

## 平成21年度 事業報告書

平成21年度における諸事業並びに活動について、ご報告いたします。

### 1 総務関係

- (1) 総会、理事会、常務理事会、監査会、全国支部長会を次のとおり開催しました。

総 会	2回	21. 6. 7 22. 2.21
理 事 会	3回	21. 6. 7 21. 8.18 22. 2.21
常 務 理 事 会	6回	21. 4.19 21. 7.18 21. 7.29 21.11.29 22. 1.10 22. 2.20
監 査 会	2回	21. 4.19 21.11.29
全国支部長会	1回	22. 2.20

- (2) 平成20年度財務諸表を平成21年6月23日付けで、また平成21年度事業計画並びに予算書を平成21年3月24日付けで文部科学省に提出いたしました。
- (3) 平成21年度 全国珠算技能検定試験、全国算数能力検定試験、第29回全日本珠算技能競技大会の後援願を平成21年4月に文部科学省に申請し、平成21年5月に許可を得ました。
- (4) 平成21年度 会員の異動状況は次のとおり。

区 分	平成21年度末	平成20年度末	増 減	
正 会 員 数	7 5 0	7 6 4	△ 1 4	
賛助会員数	1 0	1 0	± 0	
計	7 6 0	7 7 4	△ 1 4	
参 考	新入会員	1 1	9	2
	退会会員	2 5	4 8	△ 2 3

- (5) 第29回 全日本珠算技能競技大会は、本部担当のもと、平成21年7月30日(木)「名鉄犬山ホテル」(愛知県犬山市)において開催いたしました。

参加選手 (22都道府県) 第1部 86名 第2部 81名 計167名

- (6) 第39回 全国珠算学校集合研修会は、岐阜県支部の担当のもと、高山市「ひだホテルプラザ」において、8月18日(火)、19日(水)にわたり開催いたしました。

参加人員 111名

講師：中部学院大学短期大学部附属桐ヶ丘幼稚園 園長 高橋 良明 先生

講師：沖縄県宮城珠算学校 校長 宮城 忍人 先生

- (7) 第1回 指導者研修会を10月11日東京国際フォーラムで開催しました。参加者は139名でありました。

第1部の講師：林大治郎先生(当連盟の検定委員長)、第2部は8名の先生方の指導・経営方針等の発表を行いました。

- (8) 連合会事業への参加をしました。

代表者会議への参加は、2回(5月10日、11月8日)

専門委員会への参加は、3回(6月10日、10月7日、11月25日)

## 2 検 定 関 係

- (1) 平成21年度 技能検定試験の受験者数（県別の詳細は別掲参照）

区 分	平成21年度	平成20年度	増 減
◆ 珠算1～3級	3 0,7 0 4	3 0,4 3 2	2 7 2
4～8級	3 7,2 5 6	4 0,0 9 5	△2,8 3 9
9・10級	6,0 6 0	7,3 2 9	△1,2 6 9
小 計	7 4,0 2 0	7 7,8 5 6	△3,8 3 6
◆ 暗算1～8級	3 5,3 2 1	3 6,2 3 1	△9 1 0
◆ 珠算段位	3,4 1 9	2,9 6 1	4 5 8
◆ 暗算段位	1,8 0 9	1,8 3 7	△2 8
合 計	1 1 4,5 6 9	1 1 8,8 8 5	△4,3 1 6

- (2) 珠算段位検定の昇段者 9 7 4 名、暗算段位検定の昇段者 6 9 9 名でありました。  
(3) 全国算数能力検定試験の受験者数は次のとおり。(県別の詳細は別掲参照)

区 分	平成21年度	平成20年度	増 減
第1回目（前期）	5,4 7 9	5,4 3 8	4 1
第2回目（中期）	8,2 1 4	8,9 6 4	△7 5 0
第3回目（後期）	9,9 2 7	1 0,6 8 3	△7 5 6
合 計	2 3,6 2 0	2 5,0 8 5	△1,4 6 5

## 3 広 報 関 係

- (1) 連盟機関紙「会報」を年4回（6・9・1・3月）発行し、会員への情報提供並びに対外PRに努めました。

◆印刷発行部数 1,800×4回 = 7,200部

- (2) 生徒向けの「ふれんず」を年3回（6、9、3月）「会報」と同時に発行いたしました。

## 4 学 校 経 営 対 策 関 係

- (1) 優秀生徒を表彰いたしました。
- (2) 検定協力優秀校を表彰いたしました。(算数検定を含めて200名以上)
- (3) 検定協力優秀支部を表彰いたしました。(上位5支部)
- (4) 慶弔規程により、慶弔金18件、見舞金8件を支給いたしました。
- (5) 生徒安全会の給付件数は4件でした。
- (6) 九九下敷を無償配布いたしました。
- (7) 会員手帳を調製し、無償配布いたしました。
- (8) 教材展示会を競技大会及び集合研修会にあわせて開催いたしました。
- (9) 生徒募集ポスター（2種）発行・無償配布いたしました。

## 平成21年度 収支計算書

(平成21年4月1日より平成22年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産利息収入	( 60,000)	( 0)	( 60,000)	
特定資産利息収入	( 100,000)	( 0)	( 100,000)	
入会金収入	( 100,000)	( 55,000)	( 45,000)	
会費収入	( 8,000,000)	( 7,780,000)	( 220,000)	
生徒安全会収入	( 40,000)	( 24,500)	( 15,500)	
登録料収入	30,000	20,000	10,000	
生徒証収入	10,000	4,500	5,500	
負担金収入	( 1,000,000)	( 337,100)	( 662,900)	
検定収入	( 151,801,550)	( 140,109,260)	( 11,692,290)	
珠算検定収入	127,801,550	121,213,260	6,588,290	
算数検定収入	24,000,000	18,896,000	5,104,000	
教育認定収入	( 80,000)	( 75,000)	( 5,000)	
雑収入	( 1,700,000)	( 1,787,103)	( △ 87,103)	
受取利息収入	( 0)	( 260,422)	( △ 260,422)	
事業活動収入計	( 162,881,550)	( 150,428,385)	( 12,453,165)	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
珠算検定事業費	( 90,582,790)	( 86,145,532)	( 4,437,258)	
交付金支出	74,582,790	70,428,712	4,154,078	
印刷費	13,800,000	13,603,882	196,118	
作問関係費	1,500,000	1,442,350	57,650	
通信運搬費	600,000	566,067	33,933	
消耗品費	100,000	104,521	△ 4,521	
算数検定事業費	( 16,550,000)	( 12,666,315)	( 3,883,685)	
交付金支出	12,000,000	9,448,000	2,552,000	
印刷費	3,000,000	1,901,137	1,098,863	
作問関係費	1,550,000	1,317,178	232,822	
生徒安全会事業費	( 100,000)	( 28,000)	( 72,000)	
印刷・雑費	0	0	0	
給付金	100,000	28,000	72,000	
競技大会関係費	( 4,500,000)	( 4,356,522)	( 143,478)	
研修関係費	( 4,000,000)	( 3,106,937)	( 893,063)	
広報関係費	( 1,800,000)	( 1,362,460)	( 437,540)	
学校経営対策関係費	( 2,500,000)	( 2,011,595)	( 488,405)	
厚生関係費	( 1,600,000)	( 255,900)	( 1,344,100)	
連合関係費	( 2,500,000)	( 3,166,355)	( △ 666,355)	
事業支出計	( 124,132,790)	( 113,099,616)	( 11,033,174)	
(2) 管理費支出				
給料手当支出	18,500,000	11,770,175	6,729,825	
役員報酬支出	3,720,000	3,720,000	0	予備費から充当
旅費交通費支出	1,500,000	1,393,370	106,630	
会議費支出	3,000,000	1,938,247	1,061,753	
旅費支出	5,000,000	3,714,570	1,285,430	
通信運搬費支出	1,200,000	719,000	481,000	
消耗品費支出	200,000	227,674	△ 27,674	
印刷費支出	500,000	339,207	160,793	

水道光熱費支出	800,000	713,520	86,480	
雑費支出	1,800,000	1,667,156	132,844	
福利厚生費支出	2,000,000	1,361,129	638,871	
慶弔費支出	2,000,000	1,289,900	710,100	
渉外費支出	1,500,000	284,700	1,215,300	
建物管理費支出	800,000	703,905	96,095	
租税公課支出	6,500,000	6,974,500	△474,500	
管理費支出計	49,020,000	36,817,053	12,202,947	
事業活動支出計	173,152,790	149,916,669	23,236,121	
事業活動収支差額	△10,271,240	511,716	△10,782,956	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
什器備品費売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
什器備品費購入支出	250,000	152,914	97,086	
減価償却引当金資産取得支出	15,000	0	15,000	
投資活動支出計	265,000	152,914	112,086	
投資活動収支差額	△265,000	△152,914	△112,086	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
積立金取崩収入	0	0	0	
長期借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
長期借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV. 予備費支出	280,000	0	280,000	(注)
当期収支差額	△10,816,240	358,802	△11,175,042	
前期繰越収支差額	61,600,567	61,600,567	0	
次期繰越収支差額	50,784,327	61,959,369	△11,175,042	

(注) 予備費（当初予算額4,000,000円－充当額3,720,000円＝差引280,000円）。充当額は、役員報酬支出に充当した。

### 収支計算書に対する注記

#### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

#### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	61,600,567	61,959,369
未収金	0	0
前払金	0	0
合計	61,600,567	61,959,369
未払金	0	0
預り金	0	0
合計	0	0
次期繰越収支差額	61,600,567	61,959,369

## 貸 借 対 照 表

(平成22年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資 産 の 部</b>			
1. 流 動 資 産			
現金預金	61,959,369	61,600,567	358,802
未 収 金	0	0	0
流動資産合計	( 61,959,369)	( 61,600,567)	358,802
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
土 地	54,716,920	54,716,920	0
基 本 金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	( 57,716,920)	( 57,716,920)	0
(2) 特 定 資 産			
退職給付引当金	0	0	0
減価償却引当資産	0	0	0
慶弔引当資産	2,738,000	2,738,000	0
生徒安全会基金	15,971,956	15,971,956	0
記念事業積立資産			
特定資産合計	( 18,709,956)	( 18,709,956)	0
(3) その他固定資産			
建 物	19,110,658	19,803,791	△693,133
什 器 備 品	266,146	268,771	△2,625
その他固定資産合計	( 19,376,804)	( 20,072,562)	△695,758
固定資産合計	95,803,680	96,499,438	△695,758
資産合計	157,763,049	158,100,005	△336,956
<b>II 負 債 の 部</b>			
1. 流 動 負 債			
未 払 金	0	0	0
借 入 金	0	0	0
未払消費税	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固 定 負 債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
<b>III 正 味 財 産 の 部</b>			
1. 指 定 正 味 財 産			
国庫補助金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2. 一 般 正 味 財 産			
一般正味財産合計	157,763,049	158,100,005	△336,956
(うち基本財産への充当額)	( 57,716,920)	( 57,716,920)	( 0)
(うち特定財産への充当額)	( 18,709,956)	( 18,709,956)	( 0)
正味財産合計	157,763,049	158,100,005	△336,956
負債及び正味財産合計	157,763,049	158,100,005	△336,956

# 財 産 目 録

(平成22年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金	額
<b>I 資 産 の 部</b>		
1. 流 動 資 産		
(現金預金)		
現金手許残高	565,697	
普通預金		
りそな銀行今池支店	15,841,832	
中京銀行今池支店	219,998	
中央三井信託銀行名古屋支店	1,123,918	
ゆうちょ銀行	4,115,470	
定期預金		
りそな銀行今池支店	7,000,000	
中京銀行今池支店	7,262,000	
中央三井信託銀行名古屋支店	23,028,044	
郵便振替口座	2,802,410	
流動資産合計		61,959,369
2. 固 定 資 産		
(1) 基 本 財 産		
土 地     201.36 平米	54,716,920	
基 本 金	3,000,000	
基本財産合計	57,716,920	
(2) 特 定 資 産		
退職給付引当資産	0	
慶弔引当資産定期預金		
中京銀行今池支店	2,738,000	
生徒安全会基金定期預金		
中央三井信託銀行名古屋支店	15,971,956	
特定資産合計	18,709,956	
(3) その他固定資産		
建 物     本部建物     409.47 平米	19,110,658	
什器備品     パソコン等	266,146	
その他固定資産合計	19,376,804	
固定資産合計		95,803,680
資産合計		157,763,049
<b>II 負 債 の 部</b>		
1. 流 動 負 債		
未 払 金	0	
借 入 金	0	
未払消費税	0	
流動負債合計	0	
2. 固 定 負 債		
退職給付引当金	0	
固定負債合計	0	0
負債合計	0	0
正味財産	157,763,049	157,763,049

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の評価基準及び評価方法  
定率法によっている。
- (2) 引当金の計上基準  
慶弔引当金 不測慶弔事態に対する引当金を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	54,716,920	0	0	54,716,920
基 本 金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	57,716,920	0	0	57,716,920
特定資産				
慶 弔 引 当 金	2,738,000	0	0	2,738,000
生徒安全会基金	15,971,956	0	0	15,971,956
退職給付引当資産	0	0	0	0
小 計	18,709,956	0	0	18,709,956
合 計	76,426,876	0	0	76,426,876

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
土 地	54,716,920	( 0)	( 54,716,920)	—
基 本 金	3,000,000	( 0)	( 3,000,000)	—
小 計	57,716,920	( 0)	( 57,716,920)	—
特定資産				
退職給付引当資産	0	( 0)	( 0)	—
減価償却引当資産	0	( 0)	( 0)	—
慶 弔 引 当 金	2,738,000	( 0)	( 2,738,000)	—
生徒安全会基金	15,971,956	( 0)	( 15,971,956)	—
小 計	18,709,956	( 0)	( 18,709,956)	—
合 計	76,426,876	( 0)	( 76,426,876)	—

### 4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	48,780,320	29,669,662	19,110,658
什 器 備 品	421,785	155,639	266,146
合 計	49,202,105	29,825,301	19,376,804